

②思考力・判断力・表現力の育成

取組の具体①

○思いや考えをもつことができる力の育成

思いや考えをもつことができる力とは・・・

- ・自分の考えを、ノート・ホワイトボード・タブレットなどに整理することができる。
- ・ひとりで考えてわからないときは、友達の考えを参考にして考えることができる。

〈取り組み〉

- ・算数の授業で、授業の見通しをもち、考えをもたせるための、板書の構造化やキーワードの提示。
- ・学習補助員を活用してのきめ細やかな個別指導。
- ・自分の考えを、絵や図、言葉など様々な方法で整理できるように、ノート・ホワイトボード・タブレットの活用と工夫。
- ・自分の考えをもてないときには、「ぶらぶらタイム」を設定し、友達と相談したりヒントをもらったりして自分の考えをもてるようにしている。



考えを整理するための手立て

考えをもつための具体物の操作



考えをまとめるためのICTの活用

取組の具体②

○思いや考えを表現できる子の育成

思いや考えを表現できるとは・・・

- ・自分の考えを友だちにわかりやすく伝える。
- ・相手が自分の考えを受けとめてくれたり、納得してくれたりすること。

〈取り組み〉

- ・算数の授業で、1時間に1回以上ペア・グループ活動を取り入れ、自分の考えを説明する時間を確保している。
- ・算数の授業を中心に、キーワードを使った、導入・考えをもつ時間・まとめを行っている。
- ・めあてに対して、本時の「ふりかえり」を記述や発表で行っている。
- ・ICTを（比較・拡大・情報発信など）言葉の補助的な役割として活用している。



自分の考えを発表する場の設定

授業の見通しをもつ場の設定



ICTを活用した意見の比較